

鶴ヶ島 RC 会報



2023-2024年度		R.I 会長	ゴードン R. マッキナリー
第2570地区ガバナー	高丹 秀篤	第一グループガバナー補佐	山下 茂
鶴ヶ島 RC 会長	西澤 克己	鶴ヶ島 RC 幹事	森治 高央

第1987回例会 令和6年5月15日(水)
 例会場 アルカーサル迎賓館 川越

【開会点鐘】12:30 西澤克己会長

【開会】 SAA 菊田真忠君

【会長の時間】 西澤克己会長
 多様性、公平さ、インクルージョン(包摂)

(Diversity, Equity, and Inclusion: DEI)

本日の例会と次回の例会で出向者報告を予定しています。そこで本日の会長の時間は、ロータリーの新しい方針であるDEIを取り上げたいと思います。

Dは Diversity (多様性)、Eは Equity (公平さ)、Iは Inclusion (包摂)の頭文字です。

「Diversity (多様性)」は性別、国籍、性的思考、障害などの有無にかかわらず多様な人が差別なく活動することを指し、「Inclusion (包摂)」はそうした多様な人たちが、それぞれ個人として尊重されながら、構成員の一人としてその違いを活かし、力が発揮できるように積極的に環境整備や働きかけを行っていくことです。

「公平さ」は、他の人と同じ物や機会を提供されても、何らかの理由でそれらが活用できない状況にある人に対して、その不利な状況を改善するために、追加の支援や配慮を行う事となります。

公平さ「Equity」とよく似た言葉で平等「Equality」があります。「平等」は、すべての人に区別なく接すること、つまり、人によって対応を変えるのではなく、誰にも等しい対応をすることといえます。「公平」と「平等」を例えると、すべての人に1足の靴を与える事が平等 (Equality) であり、すべての人にピッタリの靴を与えることが公平 (Equity) であるといえます。

つまり、ロータリーはあらゆる背景を持つ人や幅広い文化、経験、アイデンティティの人を歓迎し(多様性)、クラブ会員の公平な扱いと機会の均等を保つ様に努め

(公平さ)、あらゆる人が歓迎されていると感じ、尊重され、会員として大切にされるクラブの環境づくりに力を注いでいく(インクルージョン)ことが大切です。
 *包摂…ある事柄を、一定の範囲の中に包み込むこと。広辞苑より。

【幹事報告】 森治高央幹事

1. ハイライトよねやま290号

【委員会報告】

◎市川大職業奉仕委員長

企業訪問親睦旅行最終確認

◎木村武志会長エレクト

次年度活動計画に関するお願い

【出席報告】

向井宏倫委員長

会員数	出席者	出席 免除者	免除 出席者	出席率	修正 率
30名	23名	2名	2名	76%	

◎ ニコニコ

* 本日は卓話宜しくお願い致します。横山明美君

* 横山さん本日は卓話有難うございます。

西澤克己君 内野麒一君 渡辺道雄君
 松崎峰夫君 宮前典子君 齊藤大祐君
 木村武志君 佐々木龍児君 登坂一彦君
 森治高央君 菊田真忠君 藤井愛里君
 菊田真忠君 向井宏倫君 藤原勇次君
 新井英俊君

* お陰様で、秩父の協和電機(株)の社長を退任し、取締役会長になりました。共和エンジニアリング(株)の代表取締役は続行しますので、宜しくお願いします。 山根義法君

*今週末は企業訪問親睦旅行ですね。2日間宜しく
 お願い致します。楽しみましょう。 市川大君

【 卓 話 】 横山明美君
 I. 地区研修委員会・RLI担当委員 活動報告

1. RLIの目的とは

RLIの目的は、DLから与えられたテーマに関して、参加者同士で議論を交わす事で、ロータリーに関して色々な角度から考える機会を得て、参加者個人個人が新たな気づきを得る場です。そこには、色々なクラブが持つ多様性を認め自クラブの状況を客観的に見る事でクラブのさらなる可能性を見出していただきます。最終的には、クラブの将来のリーダーを育てる目的がありますが、新会員にも他クラブの方と意見交換する事で広い視野を持った会員に育てることが出来ます。この様な刺激が入会歴の浅い会員の大会防止に効果があると考えられます。

ロータリー・リーダーシップ研究会 RLI プログラムについて。ロータリー・リーダーシップ研究会 (RLI) は、世界中にある支部に組織化された地区会員のために、草の根で多地区のリーダーシップ開発を行うプログラムです。3年ごとに開催される規定審議会は理事会对して、過去3回 RLI を強く推奨してきました。RLI は、潜在的クラブ役員候補者や最近クラブに入会したメンバーも含めて他のクラブ会員のために、一連の質の良いリーダーシップ開発コースを実施してきました。RLI の各コースは、リーダーシップ技能や世界中のロータリーの知識を強調しています。すべてのコースは、完全に対話型となっています。RLI は、リーダーシップ研修によって、参加者がロータリーに熱中し、ロータリーにもっと取り組むことによって、会員維持にプラスの影響が与えられると信じています。RLI に関する詳細な情報は、ウェブサイトをご覧ください。
 (www.rotaryleadershipinstitute.org)

2. 「RLI」の活動について

(1) 「RLI」とは？

① 正式名称は、「ロータリー・リーダーシップ研究会」です。

「The Rotary Leadership Institute」

② 内容は、Part I ~ Part III 迄があります。

「Part I ~ Part III」終了後に、「ラーニング
 ファシリテーター養成セミナー

(卒後コース)へ参加可能となります。

▷「Part I ~ Part III」迄の参加に順番はありません

が、Part I から、順番に参加する事をお勧めします。

③「ラーニングファシリテーター養成セミナー(卒後コース)」終了後に、「ラーニングファシリテーター」を行う事ができます。

次年度以降も「鶴ヶ島ロータリークラブ」の会員の皆様が、一人でも多く、「ラーニングRLIセミナー」に、ご参加頂けます様お願いを申し上げます。



【 閉 会 点 鐘 】 13:30 西澤克己会長



事務所：鶴ヶ島市商工会館内
 鶴ヶ島市鶴ヶ丘 855 TEL049-271-6600
 FAX049-271-6610
 例会場：アルカーサル迎賓館川越
 川越市鯨井新田4-11 TEL049-231-7777
 E-mail:tsurugashima.rc@ah.wakwak.com
 ホームページURL <http://tsurugashima-rc.jp>
 例会日時：水曜日 12：30～13：30